

学部入学の流れ(私費外国人留学生)

● 本学へ出願する前に、日本学生支援機構が実施する日本留学試験を受験する必要があります。



私費外国人留学生入試学生募集要項(願書)の請求方法

秋田大学私費外国人留学生入試学生募集要項(PDF)はホームページで確認できます。

入試情報

入試の要項

学生募集要項(私費外国人留学生入試)

願書の請求方法は、募集要項又はホームページで確認してください。

秋田大学受験生ポータルサイトから
<https://www.akita-u.ac.jp/admission/>

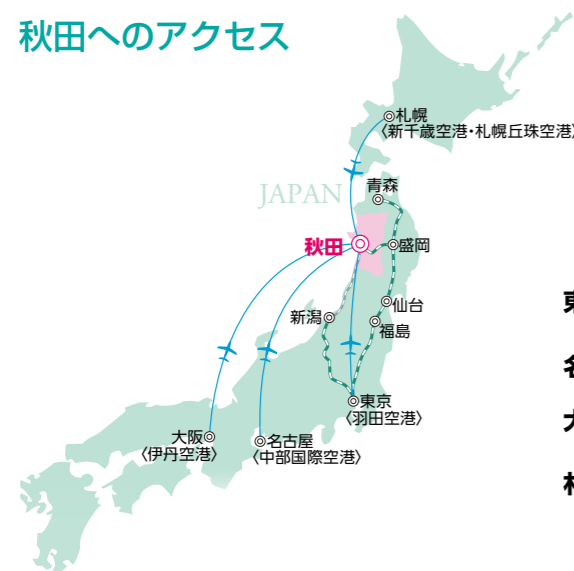


大学院入学について

各研究科によって、入学条件や出願、入試日程が異なります。自分の希望する研究科のウェブサイトを随時確認してください。

国際資源学研究科	: https://www.akita-u.ac.jp/shigen/graduate/info.html
医学系研究科	: http://www.med.akita-u.ac.jp/department/gs/kenkyu-selection.php
理工学研究科	: https://www.riko.akita-u.ac.jp/graduate/prospectus/

秋田へのアクセス



東京から	● 羽田空港—秋田空港(1時間5分) ● 秋田新幹線「こまち」 東京駅—秋田駅(約4時間)
名古屋から	● 中部国際空港—秋田空港(約1時間25分)
大阪から	● 大阪国際(伊丹)空港—秋田空港(約1時間20分)
札幌から	● 新千歳空港—秋田空港(55分) ● 札幌丘珠空港—秋田空港(1時間5分)



秋田大学 高等教育グローバルセンター
〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町1番1号
TEL+81-18-889-2258 FAX+81-18-889-3012
E-mail: ryugaku@jimu.akita-u.ac.jp
<https://www.akita-u.ac.jp/honbu/global/ja/index.html>



令和7年6月発行



留学生のための入学案内

Guide for International Students



秋田大学

Akita University

秋田大学は、国際資源学部、教育文化学部、医学部、総合環境理工学部、情報データ科学部及び大学院で構成される国立の総合大学です。秋田師範学校、秋田青年師範学校及び秋田鉱山専門学校を母体とし、1949年に発足しました。

在籍者数 (2025年5月1日現在) ◆ 学生数 : 5,135名 (学部生4,326名、大学院生809名)
◆ 留学生数 : 253名 (学部生154名、大学院生99名) ※学位取得目的の留学生を含む。

学部	学生数	留学生数		
		学位取得目的	短期	合計
国際資源学部	514名	30名	0名	30名
教育文化学部	875名	7名	23名	30名
医学部	1,214名	1名	0名	1名
総合環境理工学部(理工学部含む)	1,616名	89名	2名	91名
情報データ科学部	107名	2名	0名	2名
合計	4,326名	129名	25名	154名

研究科	学生数	留学生数		
		学位取得目的	短期	合計
国際資源学研究科	156名	65名	1名	66名
教育学研究科	49名	0名	0名	0名
医学系研究科	230名	6名	0名	6名
理工学研究科	353名	24名	3名	27名
先進ヘルスケア工学院	21名	0名	0名	0名
合計	809名	95名	4名	99名

国際交流協定校 (2025年5月1日現在)

【大学間協定】 ● 37カ国・地域80大学・機関

国・地域名	大学名	学生交換 履修を締結
インド	インド工科大学マラス校	●
	ベロール工科大学	●
インドネシア	バンドン工科大学	●
	トリサクティ大学	-
	ガジャマダ大学	-
	プルタミナ大学	●
バジャジャラン大学	バジャジャラン大学	-
	国立ハンバット大学校	●
	圓光大学校	●
韓国	国立江原大学校	●
	韓国海洋大学	-
	チュラロンコン大学	●
タイ	スラナリー工科大学	●
	チェンマイ大学	-
台湾	龍華科技大学	●
	国立台湾大学	●
	国立彰化師範大学	●
長榮大学	国立成功大学	●
	長榮大学	●
アジア	黒龍江大学	●
	中南大学	●
	遼寧工程技術大学	●
	大連民族大学	●
	蘭州大学	●
	吉林大学	●
	東北大学	●
	東華大学	●
	華中科技大学	●
	長安大学	●
	北華大学	●
	嘉興大学	●
西北師範大学	●	
フィリピン	フィリピン大学アリマン校	●
	フィリピン大学マニラ校	●
	フィリピン大学ロスバニョス校	●
ベトナム	ハノイ工科大学	●
	ハノイ交通・通信大学	●
マレーシア	マラヤ大学	●
ミャンマー	ヤンゴン大学	-

国・地域名	大学名	学生交換 履修を締結
アジア	モンゴル 科学技術大学	●
	モンゴル 国立教育大学	●
	新モンゴル学園	-
	国立モンゴル 科学技術大学 付属高専	-
	モンゴル 工業技術大学 付属高専	-
	新モンゴル高専	-
	ケニア ケニヤッタ大学	●
	ボツワナ ボツワナ国際科学技術大学	●
	ボツワナ 大学	●
	エドゥアルド・モントラーネ大学	●
アフリカ	モザンビーク テテ工科大学	●
	南アフリカ ウイトウォーターズランド大学	-
ザンビア ザンビア大学	-	
タンザニア タルエスサラーム大学	-	
オセアニア	オーストラリア グリフィス大学	-
	カーティン大学	-
パプアニューギニア	パプアニューギニア工科大学	-
北米	セント・クラウド州立大学	●
	グラム大学	●
カナダ	ニューファンドランドメモリアル大学	●
中南米	チリ サンチアゴ大学	●
	イスラエル ハイファ大学	●
中東	アラブ首長国連邦 カリアリ大学	●
	アラブ首長国連邦大学	-
ヨーロッパ (NIS諸国を含む)	イタリア フェラーラ大学	●
	ウズベキスタン タシケント工科大学・ウズベキスタン日本青年技術革新センター	-
	カザフスタン 東カザフスタン工科大学	●
	ナザルバエフ大学	-
	キルギス キルギス工科大学	-
	スウェーデン ルレオ工科大学	●
	タジキスタン タジキスタン鉱山冶金大学	-
	タジキスタン 国立工科大学	-
	ドイツ フライベルク工科大学	●
	フィンランド ラップランド応用科学大学	●
	フィンランド カヤニ応用科学大学	●
	ポーランド クラクフ経済大学	●
ルーマニア ブカレスト大学	●	
ボスニア・ヘルツェゴビナ	パニャルカ大学	-
東サラエボ大学	-	
ベルギー ヴィヴェス応用科学大学	-	
ウクライナ	ホルス・グリーンチェンコ記念キエウ市立大学	●

【部局間協定】 ● 25カ国・地域46学部等

部局名	国・地域名	大学名	学生交換 履修を締結		
国際資源学研究科	アジア	インドネシア	ハサヌディン大学工学部	●	
		バジャジャラン大学地質工学部	-		
		プンバグナン・ナショナル・ベテラン・ジョグジャカルタ大学 鉱物テクノロジー学部	-		
		インドネシア国立研究イノベーション庁地球科学海洋研究機構地質資源研究センター	-		
		カセサート大学理学部	-		
		モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	-	
	ヨーロッパ (NIS諸国を含む)	カザフスタン	サタバエフ・カザフ国立技術大学	-	
		セルビア	ベオグラード大学工学部 ボール校	-	
		ベオグラード大学化学技術製薬研究所	-		
		ポーランド	AGHクラクフ大学	-	
		日本青年技術革新センター (UICY)	-		
		ウズベキスタン	ウズベキスタン国立地質大学/日本青年技術革新センター (UICY)	-	
ナヴォイ鉱業大学	-				
タジキスタン	タジキスタン共和国科学アカデミー附属科学・新技術革新開発センター	-			
ケベック大学州立科学研究所	-				
アルバータ大学工学部	-				
教育文化学部	アジア	韓国	大韓民国聖公会大学校韓国語学堂	-	
		中国	中国衛生部北京医院	-	
	アジア	シンガポール	シンガポール国立大学看護学部	●	
		タイ	スラナリー工科大学看護学部	●	
		インドネシア	国立イスラム大学医学部	●	
		フランス	リール大学医学部	●	
		ベルギー	ヴィヴェス応用科学大学看護学・作業療法学部	●	
		ボスニア・ヘルツェゴビナ	東サラエボ大学医学部	●	
	北米	アメリカ	ハワイクジョン・A・バンス医学大学院	-	
		テキサス大学MDアンダーソンがんセンター	-		
	医学部 附属病院	アジア	中国	蘭州大学附属第一病院	-
			台湾	明新科技大学工学院	●
アジア		中国	清華大学精密儀器与機械学系	●	
		清華大学化学系	-		
		同濟大学材料科学与工程学院	●		
		同濟大学上海市金属功能材料開発応用重点実験室	●		
		インド	インド科学技術研究評議会附属・国立科学技術研究所	-	
		マレーシア	マレーシア工科大学・マレーシア日本国際工科大学	-	
マレーシア		タイ	泰日工業大学	●	
		アフリカ	スファックス大学工学部	-	
		オセアニア	オークランド工科大学デザイン創造学部	-	
		オタゴ大学科学部化学科	-		
	北米	モンタナ鉱物理工科大学	-		
	ヨーロッパ	ハンガリー	デブレツェン大学情報学部	-	
チェコ	ブルノ工科大学	●			
スロバキア	コメンユス大学数学・物理・情報学部	-			
英国	アストン大学工学物理学部	-			
ポーランド	AGHクラクフ大学	●			
未来研究 統括機構	アジア	中国	同濟大学上海市金属功能材料開発応用重点実験室	-	

※部局間協定に基づく学生交換は各部局により異なります。

春

夏

秋田

豊かな自然と伝統文化 四季の移り変わり…

秋田県は日本海に面した本州の北部に位置しています。世界遺産の白神山地、日本で最も深い湖である田沢湖、八幡平や男鹿半島などに象徴される豊かな自然に囲まれ、四季の移り変わりを感じることができます。春には桜まつり、夏には東北三大祭りに数えられる竿燈まつり、秋には紅葉、冬にはスキー・スノーボードをはじめとしたウィンタースポーツのほか、雪国ならではの数々の冬の祭りが楽しめます。

秋田大学のキャンパスのある秋田市は、人口約30万人。秋田県の県庁所在地として政治、経済の中心を担っています。交通の利便性も良く、都心に比べて物価も安いいため、留学生活を送るのに適した環境です。



竿燈まつり

毎年8月3日～6日に秋田市で行われる祭りです。竿燈は最も大きなもので高さ約12メートル、重さ約50キロになります。この大きな竿燈を手、腰、額などで支えてバランスを取り、技を競い合います。大学にもチームがあります。



なまはげ行事

男鹿半島に伝わる伝統的な民俗行事で、毎年大晦日(12月31日)の夜に行われます。なまはげは神々の使者とされています。



田沢湖

仙北市にある日本一深い湖です(最大深度423.4m)。大学から約1時間の距離にあり、周辺ではカヌーやラフティングが楽しめます。



きりたんぼ鍋

きりたんぼとは、秋田の郷土料理で、ご飯をつぶして棒に巻き付けて焼き、食べやすい大きさに切ったものです。鶏肉や野菜、きのこなどを入れた鍋料理を「きりたんぼ鍋」と言います。

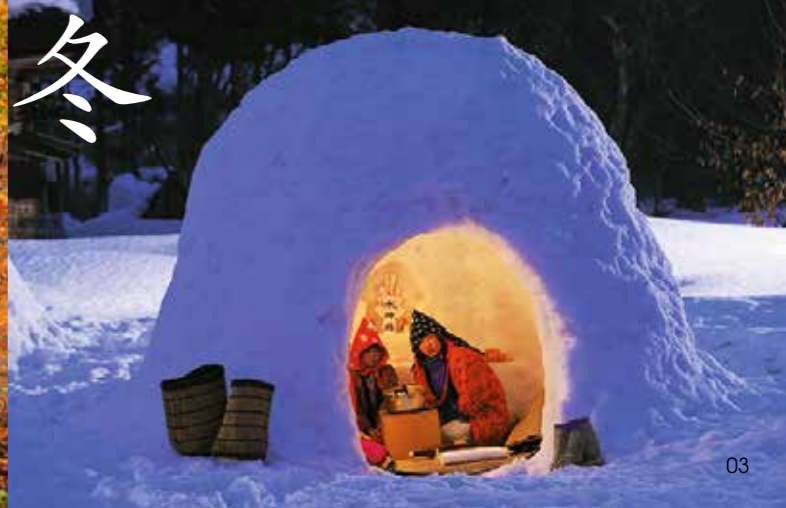


温泉

秋田には数多くの温泉があり、乳頭温泉郷や玉川温泉などが有名です。写真は、乳頭温泉郷にある露天風呂です。

秋

冬





学部紹介 Undergraduate

学部生インタビュー動画

国際資源学部



English Sub



Chinese Sub

国際資源学部は、現在世界が直面している資源問題、経済のグローバル化の進展を背景に、グローバルに資源分野で活躍できる人材育成を目指し、2014年に設置されました。これまで秋田大学が培ってきた資源学教育を礎に、国内外の大学や企業との連携体制を強化し、英語による専門教育、海外資源フィールドワークの必修化、文理融合型教育といった特色ある教育を行います。政治学や経済学、資源国とのビジネスや国際協力、その背景となる資源地域の文化や歴史、宗教など人文社会科学の視点から資源を学ぶ「資源政策コース」、資源を生み出す地球規模の自然現象、地球史、地球を構成する物質やその分布と探査について学ぶ「資源地球科学コース」、地球環境に調和した資源開発・生産技術、リサイクル・製錬技術、環境保全などの関わる専門分野を学ぶ「資源開発環境コース」の3コースからなります。

- 国際資源学科
- 資源政策コース
- 資源地球科学コース
- 資源開発環境コース

教育文化学部



English Sub



Chinese Sub

教育文化学部は、小学校・中学校等の教員を養成する「学校教育課程」と、地域の振興に貢献する人材の養成を行う「地域文化学科」の1課程1学科(6コース)からなります。秋田県は小学生・中学生を対象とした日本国内の学力調査で全国トップクラスの成績になっています。学校教育課程は、全国最高水準の教育を行っている学校との連携により、最先端の教育方法などについて実践的に学ぶことができます。地域文化学科では、社会科学と人文科学を中心とする多様な学問分野の学習と、地域と連携した授業やフィールドワークなどの実習を通じて、地域の諸課題について実践的に学ぶことができます。また、心理の専門職の資格取得につながる心理学についても学ぶことができます。

- 学校教育課程
 - 初等中等教育コース(教育実践プログラム・英語教育プログラム・理数教育プログラム)
 - 特別支援教育コース
 - こども発達コース
- 地域文化学科
 - 地域社会コース
 - 国際文化コース
 - 心理実践コース

医学部



English Sub



Chinese Sub

医学部は、豊かな教養に支えられた人間性、学問の進歩に対応しうる柔軟な適応能力と課題探究・問題解決能力を養い、医学・健康科学に対する十分な理解のもとに、人々の健康と福祉に貢献できる国際的視野を備えた人材を育みます。卒業後は、臨床現場で医療人として活躍する道のほか、大学院に進学し、研究者や教育者をはじめとする医学医療の高度な専門家を目指す道が開かれています。

- 医学科
- 保健学科
 - 看護学専攻
 - 理学療法学専攻
 - 作業療法学専攻

総合環境理工学部

こちらは理工学部生の動画です→



English Sub



Chinese Sub

総合環境理工学部は、総合的に科学技術を学び、グリーン社会実現に関連した教育を強化して最新の科学技術や環境技術に対応した教育研究を推進します。分野横断教育を強化し、科学技術に関する専門知識・技能を身に付け、かつ、専門性の異なる他者と共創できる能力を育みます。

具体的には以下の3学科(8コース)からなります。

- 応用化学生物学科
 - 生物学コース
 - 有機・高分子化学コース
 - 応用化学コース
- 環境数物科学科
 - 数理学・地球環境学コース
 - 機能デバイス物理コース
- 社会システム工学科
 - モビリティコース
 - 電気システムコース
 - 社会基盤コース

情報データ科学部

令和7年4月に開設した情報データ科学部では、情報学とデータサイエンスを体系的に学ぶことができます。最先端の情報技術を学び、ビッグデータを解析する力を身に付けることで、現代社会の課題解決を目指したり、新たな価値を創造したりすることができるデジタル人材を養成します。

- 情報データ科学科



大学院紹介 Graduate

国際資源学研究科

国際資源学研究科は、地球規模の課題となった資源問題の解決を目指し、創造性豊かな人間性と国際的視野を併せ持ち、将来の資源エネルギー戦略の発展・革新を担う人材を養成します。特に、海外からの留学生の受け入れについては、積極的にを行います。全ての講義が英語で行われており、研究活動も英語でのディスカッションが中心です。英語で履修し学位取得が可能です。

- 博士前期課程[修士(資源学・理学・工学)]
 - 資源地球科学専攻
 - 資源開発環境学専攻
- 博士後期課程[博士(資源学・理学・工学)]
 - 資源学専攻

医学系研究科

医学系研究科は、人類の健康・福祉の発展に寄与する医学・医療・生命科学の最先端研究を推進し、国際的視野を備える優れた研究者・高度専門医療人を育成することを目的としています。

- 修士課程[修士(医科学)]
 - 医科学専攻
- 博士前期課程[修士(看護学、リハビリテーション科学)]
 - 保健学専攻
 - 看護学領域
 - リハビリテーション科学領域
- 博士課程[博士(医学)]
 - 医学専攻
- 博士後期課程[博士(保健学)]
 - 保健学専攻
 - 生涯発達・健康支援看護学分野
 - 生活機能・健康行動支援科学分野

理工学研究科

理工学研究科は、高度な専門知識・技術を原理的などころから体系的に修得し、柔軟性・国際的視野・確かな倫理観を持って、地方創生さらには我が国の持続的発展に寄与貢献できる人材の育成を目的としています。

- 博士前期課程[修士(理学・理工学・工学)]
 - 生命科学専攻
 - 物質科学専攻
 - 数理・電気電子情報学専攻
 - システムデザイン工学専攻
 - 共同サステナブル工学専攻
 - 博士後期課程[博士(理学・理工学・工学)]
 - 総合理工学専攻
- 博士後期課程では各カリキュラムを英語で履修できる英語による特別コースも設置しています。

先進ヘルスケア工学院

医学系研究科と理工学研究科、さらに高齢者医療先端研究センターが連携して教育課程を構築し、超高齢社会を迎えた地域に暮らす人々の、日常生活におけるヘルスケアから、医療の診断・治療および予後までを対象とし、現場で起こる諸問題をICTとデータサイエンスの利活用によって解決し、活力に満ちた超高齢社会に貢献するとともに、創出する新しい機器やシステムなどの研究成果を、世界に発信できる人材を育成することを目的とします。

- 修士課程[修士(工学)]

入学制度 Admissions

1 私費留学生

分類	目的	説明	出願
学部学生	学位取得(学士)	大学に4年(医学部医学科は6年)以上在学し、所定の単位を取得すると学位が与えられます。	別紙「私費外国人留学生の入学選抜」参照
大学院学生	学位取得(修士・博士)	所定の単位を修得し、在学中に学位論文の審査及び最終試験に合格すると、学位が与えられます。 (修士) 国際資源学研究科博士前期課程、医学系研究科修士課程及び博士前期課程、理工学研究科博士前期課程、又は先進ヘルスケア工学院修士課程に2年以上在学が条件です。 (博士) 国際資源学研究科博士後期課程に3年以上、医学系研究科博士課程(医学専攻)に4年以上、医学系研究科博士後期課程(保健学専攻)に3年以上、又は理工学研究科博士後期課程に3年以上在学が条件です。	各研究科のウェブサイト参照
交換留学生 特別聴講学生(学部・大学院) 特別研究学生(大学院)	学位取得を目的としない	学生交換の覚書を結んでいる国際交流協定校に在籍する学生が対象です。本学で1学期又は2学期、科目を履修します。 特別聴講学生 履修科目については、単位を付与するとともに成績証明書を交付します。 ※修了要件: 週8コマ(1コマ=90分)以上の授業履修かつ単位取得 特別研究学生 本学での履修・修了に関する証明書を交付します。	プログラム開始の約5カ月前 4月入学希望者: 11月頃 10月入学希望者: 5月頃 ※詳細は国際交流のウェブサイト参照
科目等履修生	学位取得を目的としない	本学が開設する授業科目を履修し、履修した科目の成績評価基準を満たすと所定の単位が認定されます。 ※留学ビザを取得するには、週10時間以上の履修が必要です。(ただし、教育文化学部を除く)	各学部・研究科に要個別相談
研究生	学位取得を目的としない	指導教員の指導のもとで、特定の研究テーマについて研究を行う学生です。主に大学院への進学を目的としています。	

2 国費留学生 ※希望する方は文部科学省のウェブサイトをご参照ください。

分類	目的	説明	出願
学部学生	学位取得(学士)	1の学部学生と同じ	大使館推薦(在外日本公館に申請)と大学推薦(在籍又は出身大学に相談)の2つがあります。
研究留学生(大学院学生)	学位取得(修士・博士)	1の大学院学生と同じ	
	学位取得を目的としない	1の研究生と同じ	
日本語・日本文化研修留学生(日研生)	学位取得を目的としない	日本語能力及び日本事情、日本文化の理解の向上のための教育を受けることを目的とし1年間在学します。	
教員研修留学生(教研生)	学位取得を目的としない	大学等を卒業した者で、自国の現職教員及び教員養成学校の教員であること、また日本語を学習し、かつ日本語で研究指導を受ける者が対象です。	大使館推薦のみ(在外日本公館に申請)

※秋田大学においては、一部の授業・プログラムを除き日本語により授業が行われますので、十分な日本語能力が必要です。

経済支援 Financial Support

経済支援

(1) 入学料徴収猶予(私費外国人留学生対象)

特定の要件を満たした者に対して、入学料の徴収を猶予する制度です。申請は学生本人が入学前に行う必要があります。

(2) 奨学金制度 ※奨学金の受給者は、申請後、審査のうえ決定されます。全員が受給対象となるわけではありません。

詳細は秋田大学ウェブサイト「学費・生活費・奨学金制度」(https://www.akita-u.ac.jp/honbu/life/li_lifsupport.html)又は、9月中旬発表予定の「秋田大学私費外国人留学生入試学生募集要項」をご参照ください。

a 留学生受入れ促進プログラム

日本学生支援機構(JASSO)による、私費外国人留学生(交換留学生を除く。)を対象とした制度です。

b 民間団体、地方自治体の奨学金

私費外国人留学生(交換留学生を除く。)を対象とした様々な奨学金制度があります。

留学生のための就職サポート Employment Support for International Students

秋田大学では、これまでも多くの留学生が日本企業へ就職しています。学生支援総合センター就職推進担当では、日本での就職を希望する留学生をサポートしていますので、悩んでいることや分からないことがあれば気軽にご相談ください。

〈就職サポートの例〉

- ・留学生対象就職ガイダンスの開催
- ・就職相談の受付(履歴書の添削や、面接練習も対応可能です)
- ・合同企業説明会など、学内外で開催される留学生対象就職イベントのお知らせ

〈学生の声〉

私が初めて仕事を探し始めたとき、日本語を書くことに不安を感じ、面接を受けることをためらっていました。しかし、就職推進担当の職員の方がエントリーシートを添削し、面接練習を手伝ってくれました。また、熱心に私の疑問に答えてくれました。それにより、自信を大いに持つことができ、自分に合った仕事を見つけました。

交換留学プログラム Student Exchange Programs

秋田大学と学生交換の覚書を結んでいる国際交流協定校の学生が対象です。

1 AUAJ(Akita University Academic Japanese Program) 秋田大学アカデミック・ジャパニーズ習得のための特別交換留学プログラム

原則、日本語又は日本語教育を専攻し、かつ日本語能力試験N2以上の日本語能力をもった学生を対象としたプログラムです。学術活動を行うための高い日本語能力と専門知識、意欲をもった人材の育成を目指します。

2学期(4月～翌年2月、10月～翌年8月)

2 AUSF(Akita University Program for Creating a Sustainable Future) 秋田地域資源を活用した持続可能な未来創造プログラム

日本語や専門科目の履修に加え、地域の行事や住民との交流行事に参加します。日本人学生や地域住民と協力し、地域の活性化に寄与するプロジェクトを企画・実施することを目的としています。

1学期または2学期(4月開始または10月開始)

3 AUGP(Akita University General Program) 秋田大学全学留学生等プログラム

AUAJ・AUSFとは異なる形態で留学を希望する学生向けのプログラムです。留学期間を1学期又は2学期から選ぶことができ、科目をカスタマイズして受講することができます。

1学期または2学期(4月開始または10月開始)

施設紹介 Facilities



手形食堂
手頃な価格で良質な食事を提供しています。



図書館
自習スペースもたくさんあります。



バンココ(生協1階)
お弁当や飲み物などの軽食を購入することができます。



多文化交流ラウンジ
留学生が自由に使えるスペースです。平日の8:30～17:00まで開いています。



Coople(生協2階)
教科書、その他書籍や文房具を購入することができます。



国際課
留学生の皆さんへ生活支援を行っています。困ったことがあればいつでも相談に来てください。

保健管理センター 医師、看護師、カウンセラーがいます。



新留学生オリエンテーション

オリエンテーションでは、秋田での生活を開始する際に必要な市役所での手続きや、日本での生活で注意すべきこと等、留学生の皆さんに必要な情報をお伝えします。大学内を案内するキャンパスツアーもあります。



8月 竿燈祭



留学中のサポート制度

■ 担当指導教員

留学生の皆さんには担当指導教員がつけます。学習や進学、生活についての指導・助言を行います。

■ チューター制度

皆さんが大学での学習や日常生活を不自由なく送れるよう支援するチューターという学生が皆さんをサポートします。

(サポート例)

- ・皆さんの日本語の指導
- ・授業の予習・復習のサポート
- ・研究の指導アドバイス
- ・いろいろな手続きのための市役所などへの同行
- ・生活品の買い物

3 MARCH

卒業式

2 FEBRUARY

1 JANUARY

12 DECEMBER

11 NOVEMBER

10 OCTOBER

9 SEPTEMBER

8 AUGUST

7 JULY

6 JUNE

5 MAY

4 APRIL

新留学生
オリエンテーション
入学式

前期授業(4月~8月)

新留学生
オリエンテーション

後期授業(10月~2月)

楽しい行事が
たくさんあります!

スキーツアー

留学生と日本人学生を対象としたスキーツアーです。インストラクターもいますので、初めての方も安心です。



2月 スキーツアー

農家民泊

このイベントでは、農作業や農家民泊でのホームステイを体験します。



10月 農家民泊

学費 (2025年度入学者)

区分	授業料	入学料	検定料
学部学生	年額 535,800円※	282,000円	17,000円
大学院学生	年額 535,800円※	282,000円	30,000円
特別聴講学生 特別研究学生	秋田大学と国際交流協定校との間で締結された「学生交換に関する覚書」に従い、秋田大学における授業料が免除されます。		
科目等履修生	1単位 14,800円	28,200円	9,800円
研究生	月額 29,700円	84,600円	9,800円

※授業料は、年額を前期と後期に1/2ずつ納付します。
※国費留学生は、本学における授業料、入学料、検定料はかかりません。

住まい Accommodation

施設紹介動画！



1. 留学生のための寮

1 国際交流会館

大学まで徒歩5分



寄 宿 料	(A棟) 単身室: 5,900円/月 (B棟) 単身室: 15,000円/月 ※水道・電気代など別途かかります。
入居期間	1年以内

学生の声

快適な学生生活のために必要な設備が整っているのは、私は国際交流会館での生活に満足しています。綺麗で新しく立地が良くてとても便利です。さらに、友達とお茶をするために大きなラウンジを使うこともできます。

2 留学生会館

大学まで徒歩15分



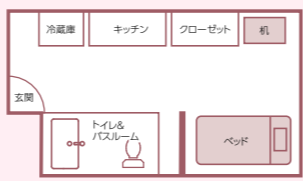
寄 宿 料	単身室: 5,900円/月 ※水道・電気代など別途かかります。
入居期間	1年以内

学生の声

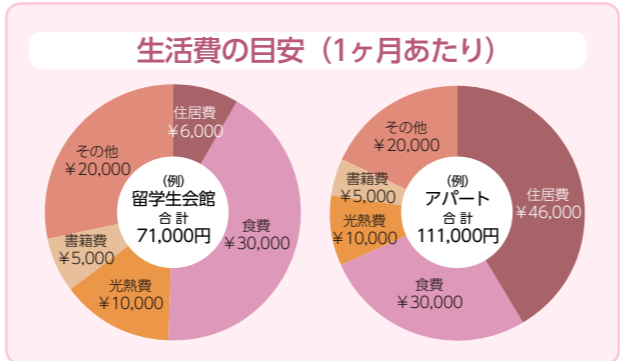
留学生会館は家賃も安いし、交通も便利だし、周りにスーパーもいっぱいあるので、とてもいいところだと思います。

3 西谷地寮(男子寮)

大学まで徒歩15分



日本人学生と混在の寮です。修学年限まで入居可(留年した場合は卒業前に退寮)、寄宿料は20,000円/月です。



2. 民間アパート

大学生協や民間の不動産会社で物件を紹介しています。家賃は、地域や部屋の新旧等によって異なりますが、おおそ6畳(キッチン、バス、トイレ付)で月額30,000円前後です。※契約の際には敷金・礼金等合計で2~3か月分の家賃相当額が必要となる場合があります。

先輩からのメッセージ Message from Students



トブシンバイラル フスレンさん (モンゴル)
理工学部 物質科学科 応用化学コース

秋田大学に入学してから、私の夢に一步近づくことができたと思います。学問的にも個人的にも成長に満ちた旅でした。秋田大学での生活は、新しい友人との出会いがあり、多くの喜びと学びがあります。秋田大学が主催するたくさんのプログラムやイベントの中で、私は日本の芸者の舞踏を見たり、地元の農家での生活を体験したりしました。そこから日本人の生活を知り、日本の文化をより深く理解することができました。秋田大学はそのようなプログラムを提供し、異文化交流の機会を与えてくれる場所です。

困ったことがあっても先輩たちや友達は親切で、私を支えてくれました。また、図書館や専門書店には様々な本が揃っていて、自分の興味に合った本を見つけて勉強することができます。そして秋田県の水が綺麗でお米やお料理が美味しいです。秋田にいる間「秋田の食べ物」を楽しむことができます。夏には、日本一深い湖である田沢湖に行き、秋には「湯の又の滝」に行くなど、秋田の自然の美しさを体験する機会も多いです。

秋田大学で勉強をしながら、たくさんの経験をして、自分自身も成長しています。皆さんにも、これから色々学びながら楽しんでほしいです。



ヴィチットバンチョンディー アスパットさん (タイ)
国際資源学研究所 資源地球科学専攻

私の夢のひとつは、留学をして視野や機会を広げることでした。日本は子供の頃から私の理想とする留学先であり、慎重に検討をした結果、研究の機会や文化的な多様性のある環境が得られることから、秋田大学で新しい生活をスタートすることにしました。

秋田大学は、日本文化に浸りながら世界の留学生と交流したい人にとって最適な場所のひとつです。交流活動も様々なスタイルがあり、人種や性格に関係なく、学内・学外を問わず、自分の好きな場所で交流することができます。スタッフの皆さんも優しいので、何でも気軽に相談できます。

キャンパスから離れると、秋田市は賑やかすぎず静かすぎず、基本的な施設やレジャーへのアクセスも良いため、穏やかに生活することができます。また教室を出れば、四季折々の秋田の魅力的な自然や観光スポットがあり、そういった場所でのんびり過ごすことも、私には重要な魅力です。

文化の違いに順応することも大切です。キャンパス内の学部や研究室だけでなく、キャンパス外の社会もそうです。日本にいる外国人にとって、日本語や文化、そして独特のシステムを学ぶのは本当に大変なことです。しかし、この難しさにうまく対処できるようになれば、内面から成長し、秋田ならではの魅力も満喫できることでしょう。

私費外国人留学生の入学者選抜

1. 出願要件

- ◆国際資源学部, 教育文化学部, 医学部保健学科, 総合環境理工学部および情報データ科学部を志願する者は次の(1)から(4)のすべてに該当する者
 - ◆医学部医学科を志願する者は次の(1)から(5)のすべてに該当する者
- (1)日本国籍を有しない者(※1)
 - (2)次のいずれかに該当する者
 - ①外国において, 学校教育における12年の課程を修了した者(2026年3月31日まで修了見込みの者を含む。)またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ②スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
 - ③ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
 - ④フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
 - ⑤グレート・ブリテンおよび北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているGCEA資格を有する者
 - ⑥アメリカ合衆国のWASCまたはACSI, もしくはグレート・ブリテンおよび北部アイルランド連合王国のCISから教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した者(2026年3月31日までに修了見込みの者を含む。)
 - ⑦本学において, 個別の入学資格審査により, 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で, 2026年3月31日までに18歳に達するもの(※2)
 - (3)独立行政法人日本学生支援機構が実施する2025年度(令和7年度)日本留学試験の本学が指定する教科・科目を受験した者
 - (4)出入国管理および難民認定法に規定する「留学」の在留資格を有する者または取得できる見込みの者(※3)
 - (5)日本留学試験科目の「日本語」において, 読解, 聴解・聴読解の得点が満点(400点)の90%以上かつ, 「数学および理科2科目」の得点の合計が満点(400点)の80%以上の者(医学部医学科志願者のみ)
 - ※1 日本国籍を有しない者であっても, 日本の高等学校(中等教育学校の後期課程を含みます。)を卒業した者, または同等以上の資格を得た者, および日本の永住許可を得ている者は, 一般選抜の入学志願者と同じ扱いになり, 私費外国人留学生入試には出願できません。
 - ※2 個別入学資格審査申請受付期限: 2025年(令和7年)11月28日(金)【必着】
 - ※3 「留学」以外の在留資格を有する者は, 入学手続後速やかに「留学」の在留資格に変更する必要があります。

2. 選抜方法

入学者の選抜は, 本学が実施する個別学力検査等および2025年度(令和7年度)日本留学試験(6月または11月実施の試験を利用)の結果・2024年(令和6年)1月以降に受験したTOEIC L&R, TOEFL iBTあるいはIELTSのいずれかの成績(国際資源学部のみ)を総合して判定します。

3. 入学者選抜の実施教科・科目等

学部	学科・課程・専攻・コース	個別学力検査等	日本留学試験の利用科目					その他	
			日本語	総合科目	数学	理科	出題言語		
国際資源学部	国際資源学部	資源政策コース	面接(日本語または英語, オンラインで実施)	×	●	●	×	自由選択	○※
	資源地球科学コース	面接(日本語または英語, オンラインで実施)	×	×	●	●	自由選択		
	資源開発環境コース	面接(日本語または英語, オンラインで実施)	×	×	●	●	自由選択		
教育文化学部	学校教育課程	一般型	[実技検査(音楽・美術・体育から)]および「面接」または「小論文および面接」	●	●	×	×	日本語	-
		英語型	面接(英語および日本語)	●	●	×	×	日本語	
		理数型	面接(数学と理科に関する試問を含む)	●	×	●	●	日本語	
		特別支援教育コース	小論文および面接	●	●	×	×	日本語	
		こども発達コース	小論文および面接	●	●	●	×	日本語	
		地域文化学科	小論文および面接	●	▲	▲	▲	日本語	
医学部	医学科	数学, 英語および面接	●	×	●	●	自由選択	-	
	保健学科	英語および面接	●	×	●	●	自由選択		
総合環境理工学部	応用化学科	生物学コース 有機・高分子化学コース 応用化学コース	面接(物理, 化学, 生物から受験者が選択する2科目についての基礎的な試問を含む)	●	×	●	●	自由選択	-
	環境数物科学科	数理科学・地球環境学コース	面接(数学の基礎学力に関する試問を含む)	●	×	●	●	自由選択	
		機能デバイス物理コース	面接(物理の基礎学力に関する試問を含む)	●	×	●	●	自由選択	
	社会システム工学科	モビリティコース	面接(数学および物理の基礎学力に関する試問を含む)	●	×	●	●	自由選択	
		電気システムコース	面接(数学および物理の基礎学力に関する試問を含む)	●	×	●	●	自由選択	
社会基盤コース	面接(数学および物理の基礎学力に関する試問を含む)	●	×	●	●	自由選択			
情報データ科学部	情報データ科学科	面接(数学分野に関する知識についての試問を含む)	●	×	●	●	自由選択	-	

注:1) ●は利用する科目, ×は利用しない科目, ▲は選択科目を表します。 注:2) 本学では, 大学入学共通テストを課しません。
 注:3) 国際資源学部の面接は, 日本語あるいは英語のどちらでも受験することができます。 注:4) 日本留学試験についての照会先

日本留学試験受付センター 〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸2-6-26 HI横浜ビル7階
 TEL. 0570-55-0585 (一部携帯電話, IP電話および海外からの電話は, 045-620-7243)

※2024年(令和6年)1月以降に受験したTOEIC L&R, TOEFL iBTあるいはIELTSのいずれかの成績証明書を提出してください。

4. 出願期間

学 部	出 願 期 間
国 際 資 源 学 部	2025年(令和7年) 12月17日(水) ~12月19日(金) 【必着】
教 育 文 化 学 部	
総 合 環 境 理 工 学 部	
情 報 デ ー タ 科 学 部	
医 学 部	2026年(令和8年) 1月26日(月) ~1月28日(水) 【必着】

5. 試験日および合格発表日

学 部	試 験 日	合 格 発 表 日	入 学 手 続 期 間
国 際 資 源 学 部	2026年(令和8年)1月23日(金)	2026年(令和8年) 2月11日(水)	2026年(令和8年) 2月17日(火)~2月18日(水) 【必着】
教 育 文 化 学 部			
総 合 環 境 理 工 学 部			
情 報 デ ー タ 科 学 部			
医 学 部	2026年(令和8年)2月25日(水)・26日(木) (保健学科は25日のみ)	2026年(令和8年) 3月7日(土)	2026年(令和8年) 3月14日(土)~3月15日(日) 【必着】

〈注意事項〉

- 学部により出願要件や試験日が異なりますので、間違えないように注意してください。
- 出入国管理および難民認定法に定める「留学」の在留資格を有せず、かつ入学後に取得できる見込みのない者は、出願要件を満たさないため、出願しないでください。

秋田大学総合環境理工学部 渡日前入学許可制度による私費外国人留学生入試

「渡日前入学許可制度」とは、日本学生支援機構の実施する「日本留学試験」(日本国外にて受験したもの)の成績およびその他の出願書類(高等学校の成績、TOEFL等)により審査を行い、合格者の入学を許可する制度です。この制度を利用すれば、受験者は日本で試験を受けることなく入学許可を得ることが可能となります。詳細は「渡日前入学許可制度による私費外国人留学生入試学生募集要項」で確認してください。

[出願方法]秋田大学ウェブサイト(<https://www.akita-u.ac.jp/>)から出願書類をダウンロードし、所要事項を記入したうえで、郵送してください。

募集要項公表	出 願 期 間	合 格 発 表	入 学 手 続 期 間
2025年7月上旬	2025年9月5日(金) ~9月11日(木)	2025年11月4日(火)	2025年11月25日(火) ~11月28日(金)

秋田大学国際資源学部 外国人留学生特別入試

「外国人留学生特別入試」とは、日本国へ入国することなく、出願書類(英語検定試験の成績等)および面接(オンライン)により審査を行い、合格者の入学を許可する入試です。詳細は「外国人留学生特別入試学生募集要項」にて確認してください。

[出願方法]秋田大学ウェブサイト(<https://www.akita-u.ac.jp/>)から出願書類をダウンロードし、所要事項を記入したうえで、郵送してください。また、出願書類をスキャン等した電子データもメールで送信してください。

出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表	入 学 手 続 期 間
2025年11月4日(火) ~11月27日(木)	2025年12月19日(金)	2025年12月26日(金)	2026年3月16日(月) ~3月23日(月)

【参考：国費外国人留学生の優先配置特別プログラムについて】

国際資源学部は、2026年4月入学者の「国費外国人留学生の優先配置特別プログラム」に申請予定です。

秋田大学国際資源学部・教育文化学部・総合環境理工学部・情報データ科学部 国際バカロレア入試

学 部	出 願 期 間	選 抜 期 日	合 格 発 表	入 学 手 続 期 間
国 際 資 源 学 部	2025年9月5日(金) ~9月11日(木)	2025年10月4日(土)	2025年11月4日(火)	2025年11月10日(月) ~11月13日(木)
教 育 文 化 学 部				
総 合 環 境 理 工 学 部		2025年10月11日(土)		
情 報 デ ー タ 科 学 部				

〈問い合わせ〉 秋田大学入試課

TEL : 018-889-2256 FAX : 018-835-9924
<https://www.akita-u.ac.jp/admission/>
 E-mail : nyushi@jimu.akita-u.ac.jp